

【第1回目のまとめ】

- 場所の機能や役割を明らかにする必要がある。
- それぞれの拠点に求める内容をキーワード的に整理するとわかりやすくなる。
- コーディネート、支援できるプロを指定管理者に求める。
- 上記を踏まえた仕様書や募集要項づくりが必要である。

【第2回目のまとめ】

提言書には理念をまとめ、指定管理者の募集要項や仕様書等に反映させる！

提言(理念)



募集要項・仕様書

【中央公民館の仕様書変更の方向性】

必須とする事項と提案する事項（事例紹介）の整理



必須事項

- 事業に応じた専門家の配置
- センター機能を持つこと
- 地域情報の発信と集約を行うこと（公民館だよりの発行）
- 団体活動の立ち上げ支援を行うこと
- 地域のつながりづくりを行うこと
- 他のコーディネーターと連携をはかること など

提案事項

- 事例を提示し、業者からの提案を求める
- 例・4コミセンへのサポートをすること
 - 年齢に応じた講座や様々なテーマの講座を行うこと
 - 誰もが集える居場所づくりを行うこと
 - 新しい世代と出会う機会を設けること など

【第3回目のまとめ】

＜基本理念＞

「つながり、学び、活動が循環する場」

＜基本機能＞

- ①地域拠点同士の連携とそれらの活性化を図り、学びが循環する機能
- ②地域住民のつながりづくりと交流を促進し、一層の人をつなぐ機能
- ③生涯学習の拠点として、住民の学びや成長を促進する学習・活動する機能
- ④地域活動支援、団体活動の立ち上げ支援や活性化をアドバイスする機能